

「令和元年度第3回湘南地区地域ケア会議」開催結果

11/18（月）「ボランティアセンター湘南 ハート&ハート会議室」で、令和元年度 第3回湘南地区地域ケア会議を開催しました。

今回は、湘南地区地域包括支援センターすみれ主催で「孤立・孤独にさせない湘南地区をめざした取り組みについて」を題材に、まちぢから協議会の代表者や湘南地区社会福祉協議会の代表者、民生委員児童委員、茅ヶ崎市社会福祉協議会の地域支え合い推進員、茅ヶ崎市高齢福祉介護課職員に参加してもらいグループディスカッションを致しました。

会議の内容

- ・みまもりタイの現状の報告。
- ・地区診断の内容説明

今年度市内の地域包括支援センターがそれぞれの地域の特性を知る為民生委員さんが行っている各戸調査のデータを分析し、孤立化させないまちづくりをテーマに調査しました。

- ・グループディスカッション

テーマ①孤立しそうなリスクがある人はどのような人だと思いますか。
テーマ②リスクがありそうな人に対して何ができそうでしょうか。

グループディスカッションでは、以下のような意見がでました。

- ・自治会加入のための声掛けや避難行動要支援者名簿登録への声掛けを行う。
- ・みまもりタイのパンフレットを活用していただき、気になる方がいたらすみれに連絡していただくようにする。
- ・地域の良さをアピールできるような地域作りをする。
- ・今までのように見守りをしながら、みつける、つなげるを継続する。
- ・市にはいろいろな情報があるが地域別にはなっていないため、地域に届け込みやすい情報を地域ごとに発信してもらいたい。（転入者に配布するなど。）

今回出た意見を湘南地区地域包括支援センターすみれ、まちぢから協議会、湘南地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、茅ヶ崎市社会福祉協議会の地域支え合い推進員、茅ヶ崎市高齢福祉介護課職員で共有し、今後の地域活動に活かしていけるよう考えていきます。

湘南地区地域包括支援センターすみれ

会議の様子

